

都市再生整備計画(第7回変更)

三条地区

新潟県 三条市

平成27年1月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	新潟県	市町村名	三條市	地区名	三條地区	面積	1,340 ha
-------	-----	------	-----	-----	------	----	----------

計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度	交付期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度
------	---------------------	------	---------------------

目標

大目標:「平成16年7.13水害からの創造的復興」

目標1:中心市街地における回遊性の向上及び公共・公益サービス機能の維持

目標2:市街地における浸水被害の軽減

目標3:交流拠点の強化

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

平成16年7月13日の水害から5年が経過し、五十嵐川の復旧は一応の完成をみた。

①信濃川と五十嵐川の合流点は古くから川港として栄え、背後地には市街地(商店街)のほか、現在も旧家や神社・寺社が散在している。しかしながら、全国的な傾向である中心市街地の衰退の例にもれず、当市も厳しい状況にある。

②また、内水による市街地における浸水被害の解消を図るため、昭和54年から公共下水道の雨水整備を行っているが、現在事業費換算で約16%の整備完了となっている。今後その整備には多大な事業費がかかるため、完成には時間がかかる。

③さらに、平成21年トキメキ新潟国体の馬術会場である信濃川と五十嵐川の合流地点の信濃川河川敷は、かつて三條競馬場として市内外の人たちで賑わったところであり、また国道8号三條大橋を挟んで隣にある三條・燕総合グラウンドは近隣の市町村も含めて多くの人たちから利用されている。本年、この上須頃地区を一つの拠点とした「かわまちづくり計画」が大臣承認され、地域の魅力発信の強化に向けて「連携」をキーワードに取組を進めているところである。

課題

①空き店舗の増加や居住人口の減少など、市街地の空洞化が進んでいる。これからの人口減少社会に対応したコンパクトで、個性と賑わいのある生活空間の創造が中心市街地に求められている。五十嵐川の復旧により生まれた河川空間とそこに隣接する歴史ある市街地とを一体として捉えたなかで、快適な回遊性を確保し、「まちあるき」のできる空間が求められている。また、三條駅を中心とした中心市街地において、点在する公共施設の再整理を行い、都市機能の拡散を防止し中心市街地の公共・公益サービス機能の維持を図る必要がある。

②公共下水道雨水整備の進捗が遅れているため、市内各所で浸水被害が発生している。近年頻発するいわゆるゲリラ豪雨により、被害がいつそう深刻化しており、緊急的な浸水被害の軽減が求められている。

③競馬場跡地については、平成14年に県競馬組合が解散して以来、市街地や幹線道路に近接しているにもかかわらず積極的な利用がされてこなかった。今まで五十嵐川河川敷で行われていた風合戦などのイベントを、災害以降は競馬場跡地で行っており、三條・燕総合グラウンドとの一体的な利用の中で交流拠点としての強化が求められている。

将来ビジョン(中長期)

【三條市総合計画】

①-1中心市街地、商店街の活性化

地域文化をはぐくむ生活空間としての中心市街地とするため、商店街団体等によるイベント事業や空き店舗への新規出店者の支援など、にぎわい創出のための取組を支援する。

①-2小・中学校施設の整備

学校施設は、子どもたちの学習の場、生活の場であるとともに、災害時での地域防災の拠点としての役割もあることから、その安全性や快適性を確保する観点からも施設整備の充実を図る。また、少子化や施設の老朽化を見据え、学校の適正規模について、統廃合を含め検討する。さらに、児童・生徒と地域住民との交流の場としての施設整備を推進する。

②内水対策の強化

市街地等の浸水被害を解消するため、排水路や排水ポンプ場の整備を、河川計画や公共下水道雨水計画と整合を図りながら進める。

③-1公園緑地の整備

子どもから高齢者まですべての人が、身近に利用できるポケットパークや公園緑地を市民参加で、計画的に整備し、適切な管理を行う。

③-2観光産業の振興

「歴史」、「産業」、「自然」といった多様な観光資源を生かし、従来の観光と産業や文化などを有機的に結びつけ、新たな観光振興を展開する。また、これからの地域資源を積極的にPRし、交流人口を増やすことで定住化を促進するなど地域の活性化につなげる。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
中心市街地の自転車・歩行者数	人	商店街、五十嵐川堤防における自転車・歩行者数	中心市街地における回遊性の向上に向けて、各種事業を展開することで、減少傾向にある歩行者数に歯止めをかける。	2,583 (人)	H21	2,600 (人)	H26
市街地における浸水予想区域面積	ha	市街地において集中豪雨時に浸水被害が予想される区域の面積	防災性の高い安全な市街地の形成に向けて、雨水排水対策など、浸水被害の軽減策を実施し、浸水被害の範囲を減少させる。(従前値の51.8(ha)75.3haは最大浸水深が人の膝(ひざ)上程度の浸水の範囲であり、目標値の10.6haは踝(くるぶし)程度の範囲を想定している。これにより、特段生活に支障のない状況にまで改善される。)	75.3 (ha)	H21	10.6 (ha)	H26
広場等利用者数	人	当該地域における競馬場跡地広場の利用者数	拠点性を考慮した整備・管理を行うことにより、交流人口が増加し、地域の活性化が図られる。(風合戦などのイベント時の広場利用者の増加を図る。)	11,000 (人)	H21	16,000 (人)	H26

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>◎中心市街地における回遊性の向上</p> <p>①五十嵐川河川空間のグレードアップ</p> <p>②快適な回遊性の確保</p> <p>③「スマートウェルネス三条推進計画」による自然と「歩く」まちづくりの推進と「にぎわいの場」の創出</p> <p>④公共・公益サービス機能の維持</p>	<p>① 河川敷張芝(基幹事業:高質空間形成施設)</p> <p>②-1案内看板設置、トイレ設置(基幹事業:高質空間形成施設)</p> <p>②-2弥彦線ポケットパーク整備(基幹事業:地域生活基盤施設)</p> <p>②-3林町二丁目地内公園整備(基幹事業:公園)</p> <p>②-4四日町地内歩道整備(基幹事業:道路)</p> <p>②-6案内看板設置(基幹事業:地域生活基盤施設)</p> <p>②-7三竹一丁目地内緑地整備(基幹事業:地域生活基盤施設)</p> <p>②-8曲洲二丁目地内緑地整備(基幹事業:地域生活基盤施設)</p> <p>②-9直江町四丁目地内緑地整備(基幹事業:地域生活基盤施設)</p> <p>②-10道路案内看板整備(基幹事業:道路)</p> <p>③-2まちなかにぎわい創造事業(提案事業:地域創造支援事業)</p> <p>③-3いきいきウォーキング促進事業(提案事業:地域創造支援事業)</p> <p>③-4道路案内看板整備(基幹事業:道路)</p> <p>③-5まちなか交流拠点施設整備(提案事業:地域創造支援事業)</p> <p>④-1小中一休校整備(提案事業:地域創造支援事業)</p>
<p>◎市街地における安全性の向上</p> <p>①浸水被害の軽減</p> <p>①-1間野川ポンプ場排水区域における軽減策</p> <p>①-2輪之内ポンプ場排水区域における軽減策</p> <p>①-3塚野目地域における軽減策</p> <p>①-5直江町地内における軽減策</p> <p>①-6河川・排水路の状況把握</p> <p>①-7想定される浸水の深さや避難場所を街角(電柱)に表示</p> <p>①-8新通川・島田川沿線排水区域における軽減策</p> <p>①-9荒町ポンプ場沈砂池の長寿命化</p> <p>①-10興野一丁目地内における軽減策</p> <p>①-11島田二丁目地内における軽減策</p> <p>①-12須頃郷地内における軽減策</p> <p>②安全な通学路の確保</p> <p>③避難空間の確保</p> <p>③-1一ノ木戸小学校跡の整備</p> <p>③-2条南小学校跡の整備</p> <p>③-3第一中学校跡の整備</p> <p>④情報通信の確保</p> <p>④-1旧一ノ木戸小学校拡声子局移設整備</p> <p>④-2四日町小学校拡声子局移設整備</p> <p>④-3防災カメラの設置(新通川)</p>	<p>①-1排水路整備、調整池設置(基幹事業:地域生活基盤施設)</p> <p>①-2排水路整備、調整池設置(基幹事業:地域生活基盤施設)</p> <p>①-3排水路整備(基幹事業:地域生活基盤施設)</p> <p>①-5排水路整備、調整池設置(基幹事業:地域生活基盤施設)</p> <p>①-6水位計の設置(基幹事業:地域生活基盤施設)</p> <p>①-7まるごとまちごとハザードマップ作成(基幹事業:地域生活基盤施設)</p> <p>①-8排水路整備、ポンプ場改良(基幹事業:地域生活基盤施設)</p> <p>①-9沈砂池整備(提案事業:地域創造支援事業)</p> <p>①-10排水路整備、調整池設置(基幹事業:地域生活基盤施設)</p> <p>①-10排水施設整備、排水ポンプ設置(基幹事業:地域生活基盤施設)</p> <p>①-11排水路整備、調整池設置(基幹事業:地域生活基盤施設)</p> <p>①-12排水路整備、調整池設置(基幹事業:地域生活基盤施設)</p> <p>②[再掲]四日町地内歩道整備(基幹事業:道路)</p> <p>③-1避難空間整備(基幹事業:地域生活基盤整備)</p> <p>③-2避難空間整備(基幹事業:地域生活基盤整備)</p> <p>③-3避難空間整備(基幹事業:地域生活基盤整備)</p> <p>④-1情報通信施設整備(基幹事業:地域生活基盤整備)</p> <p>④-2情報通信施設整備(基幹事業:地域生活基盤整備)</p> <p>④-3情報通信施設整備(基幹事業:地域生活基盤整備)</p>
<p>◎交流拠点の強化</p> <p>①競馬場跡地整備</p>	<p>①-1交流広場整備(基幹事業:公園)</p> <p>①-2水防センター整備(基幹事業:高次都市施設)</p> <p>①-3映写施設整備(効果促進事業:地域創造支援事業)</p> <p>①-4須頃地区案内標識整備(提案事業:地域創造支援事業)</p>
<p>その他</p> <p>市民等の参加による施設整備及び管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・五十嵐川法面のシバザクラによる緑化については、地元商店街が主体となり市民参加で作業を行っており、この手法を継続する。 ・五十嵐川河川敷の張芝については、新たな憩いの場の創出を市民等との協働により行う。 ・弥彦線ポケットパーク整備については、新潟大学の学生と市民参加で作業を行っており、この手法を継続する。 ・内水対策については、「田んぼダム」などにより、市街地上流域での調整池機能を確保するため、農地側との連携を図る。 ・中心市街地活性化の一手法として、三条歴史研究会などの協力を得ながら「まちあるき」を行うことにより、三条の魅力に触れてもらう。 ・市民のだれもが生涯にわたり「明るく、楽しく、元気よく健康で幸せに暮らし続けるための基盤として、自然と「歩く」を基本に「暮らしの場」「にぎわいの場」「生きがい・就労の場」を柱としたまちづくりを進める「スマートウェルネス三条推進計画」に取り組む。 ・内閣府の総合特区制度により、本市を含む全国7市において「健康(けんこう)長寿社会を創造するスマートウェルネス総合特区」の認定を受け、自律的に「歩く」を基本とする『健康』なまち(以下「スマートウェルネスシティ」という。)を構築することにより、健康づくりの無関心層を含む住民の行動変容を促し、高齢化・人口減少が進んでも持続可能な先進予防型社会を創り、高齢化・人口減少社会の進展による地域活力の沈下を防ぎ、もって、地域活性化に貢献することを目標とする。 	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	4,429.3	交付限度額	1,771.7	国費率	0.4
---------	---------	-------	---------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		
道路		市道南四日町西本成寺線歩道整備	三条市	直	L=730m W=2.0m	H22	H25	H22	H25	139.5	139.5	139.5	139.5	
道路		道路案内標識整備	三条市	直		H25	H26	H25	H26	4.6	4.6	4.6	4.6	
道路		道路案内標識整備(ゾーン30)	三条市	直		H25	H26	H25	H26	3.0	3.0	3.0	3.0	
公園		林町二丁目地内公園整備	三条市	直	A=1200㎡	H22	H24	H22	H24	20.2	20.2	20.2	20.2	
公園		競馬場跡地公園整備	三条市	直	A=60,000㎡	H22	H26	H22	H26	48.5	48.5	48.5	48.5	
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設			三条市、実行委員会	直、間		H22	H26	H22	H26	2,867.9	2,867.9	2,867.9	2,867.9	
高質空間形成施設			三条市	直		H22	H26	H22	H26	28.1	28.1	28.1	28.1	
高次都市施設			三条市	直		H22	H26	H22	H26	128.3	128.3	128.3	128.3	
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										3,240.1	3,240.1	3,240.1	0.0	3,240.1

…A

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		
地域創造支援事業	荒町ポンプ場沈砂池整備		三条市	直		H23	H23	H23	H23	7.1	7.1	7.1	7.1	
	まちなかにぎわい創造事業		三条市	直		H23	H26	H23	H26	2.3	2.3	2.3	2.3	
	いきいきウォーキング促進事業		三条市	直		H23	H26	H23	H26	1.2	1.2	1.2	1.2	
	須頃地区案内看板整備		三条市	直		H25	H26	H25	H26	2.7	2.7	2.7	2.7	
	映写施設設備整備		三条市	直		H25	H26	H25	H26	37.7	37.7	37.7	37.7	
	小中一休校整備事業		三条市	直		H24	H25	H24	H25	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	
	まちなか交流拠点施設整備事業		三条市	直		H26	H27	H26	H26	38.2	38.2	38.2	38.2	
事業活用調査														
まちづくり活動推進事業														
合計										1,189.2	1,189.2	1,189.2	0.0	1,189.2

…B

合計(A+B) 4,429.3

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○)				事業期間		全体事業費	
					直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度		
					○							
防災ステーション整備事業	三条市上須頃	国	国土交通省		○					H26		
下水道雨水幹線整備事業	三条市新光町外	市	国土交通省	L=1,500m U=2000×3000~		○				H19	H29	1,900.0
まちあるき事業	三条市元町外	前三条まちあるき連絡協議会					○			H22	H26	0.4
ものづくり拠点施設整備事業	三条市桜木町	直			○					H26	H26	405.0
合計												2,305.4

都市再生整備計画の区域

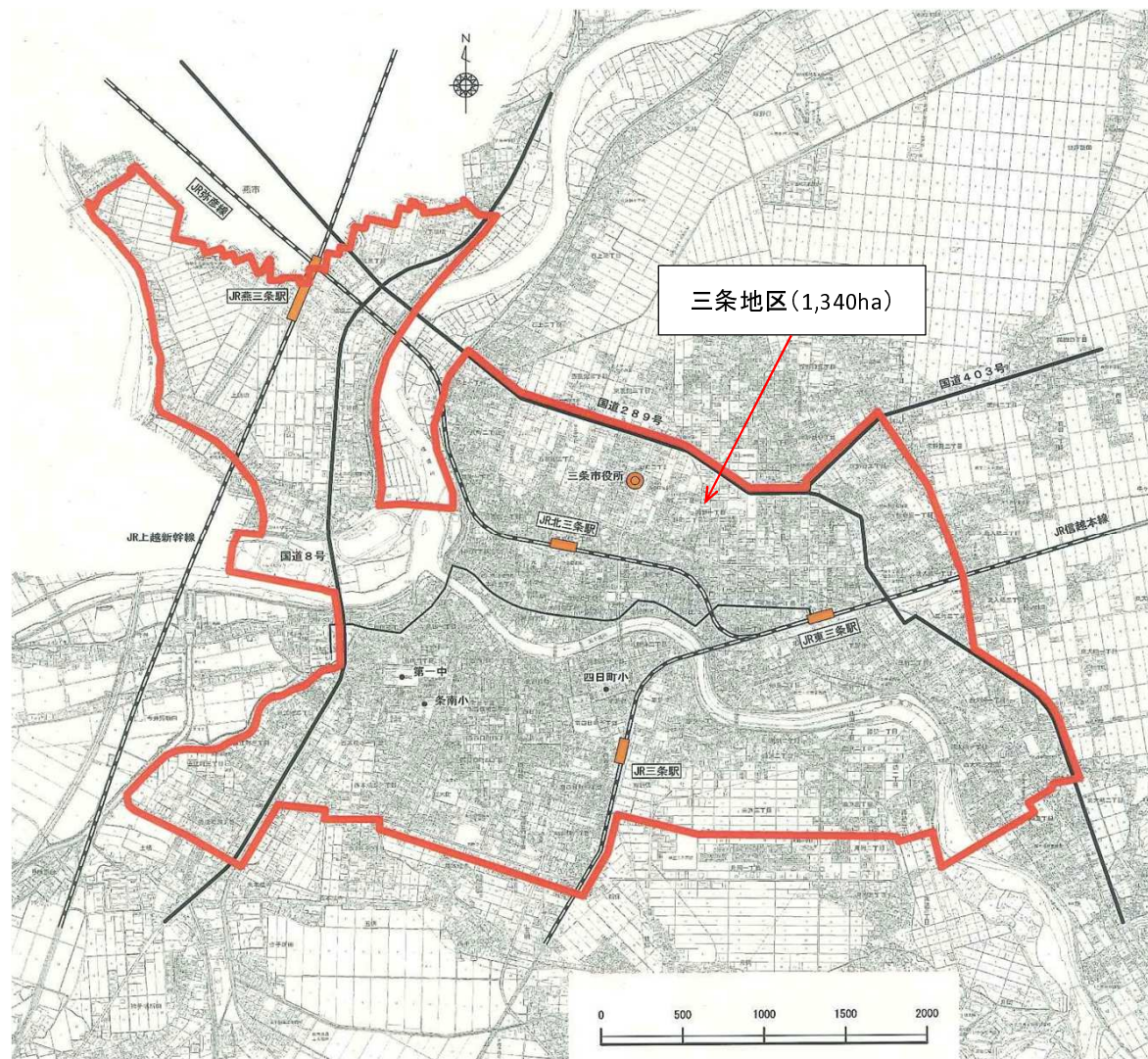
三条地区(新潟県三条市)

面積

1,340 ha

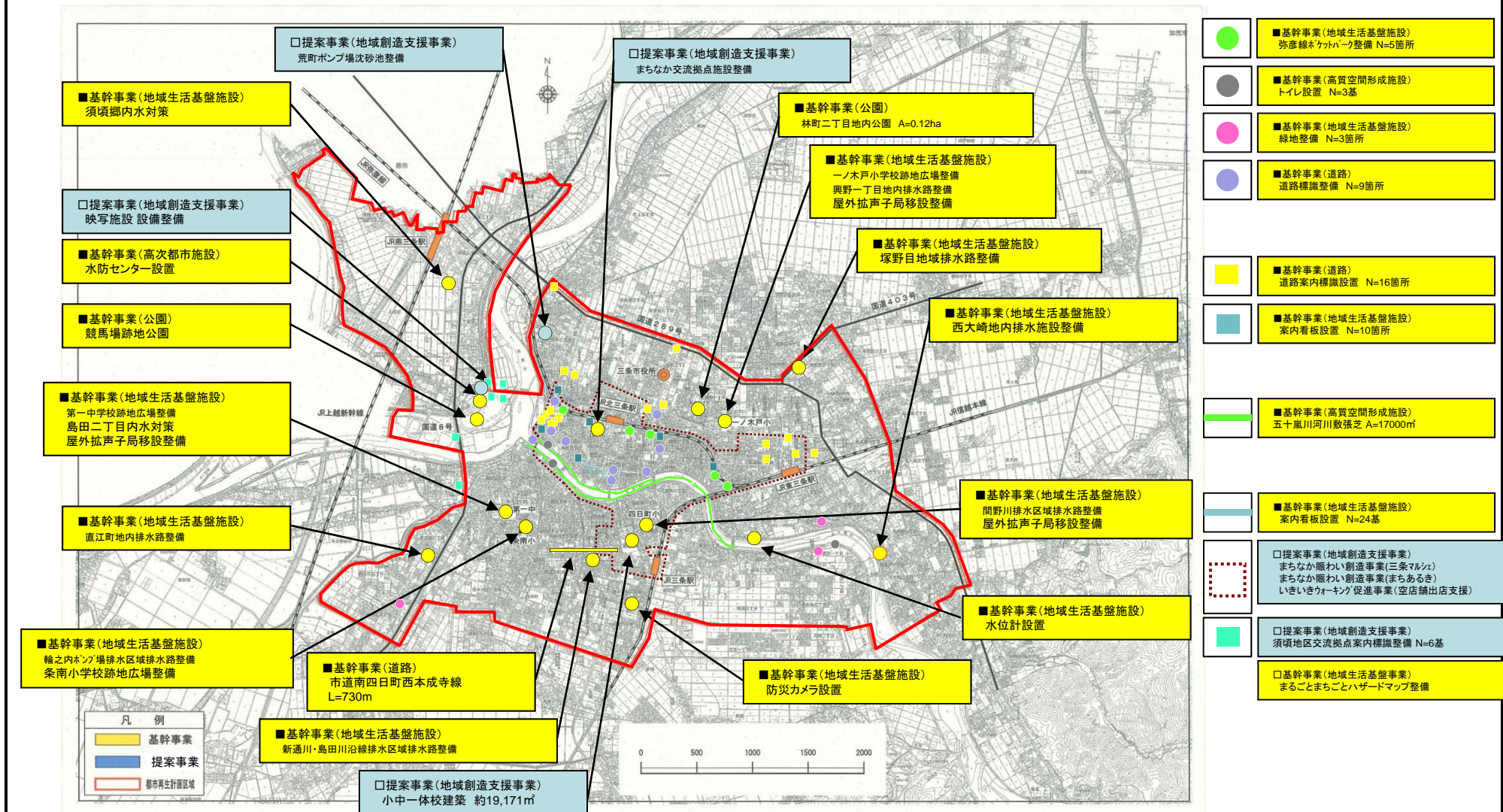
区域

南四日町一丁目 外



サンジョウ サンジョウシ
三条地区(新潟県三条市) 整備方針概要図

目標	平成16年7.13水害からの創作的復興	代表的な指標	中心市街地の自転車・歩行者数 (人)	2,583 (H21年度)	→	2,600 (H26年度)
			市街地における浸水予想区域面積 (ha)	75.3 (H21年度)	→	10.6 (H26年度)
			広場等利用者数 (人)	11,000 (H21年度)	→	16,000 (H26年度)



- 基幹事業(地域生活基盤施設) 弥彦線ホケノハク整備 N=5箇所
- 基幹事業(高質空間形成施設) トイレ設置 N=3基
- 基幹事業(地域生活基盤施設) 緑地整備 N=3箇所
- 基幹事業(道路) 道路標識整備 N=9箇所
- 基幹事業(道路) 道路案内標識設置 N=16箇所
- 基幹事業(地域生活基盤施設) 案内看板設置 N=10箇所
- 基幹事業(高質空間形成施設) 五十嵐川河川敷張芝 A=17000㎡
- 基幹事業(地域生活基盤施設) 案内看板設置 N=24基
- 提案事業(地域創造支援事業) まちなか賑わい創造事業(三条マルシェ) まちなか賑わい創造事業(まちあるき) いきいきウォーキング促進事業(空店舗出店支援)
- 提案事業(地域創造支援事業) 須頃地区交流拠点案内標識整備 N=6基
- 提案事業(地域生活基盤事業) まるごとまちごとハザードマップ整備

凡例
 ■ 基幹事業
 □ 提案事業
 都市再生計画区域